



きりんぐみだより

5歳児 きりん組 No.3

令和5年12月20日

田島わくわく保育園

担任 鈴木・倉橋

寒さがまた一段と厳しくなってきたこの頃。うんと冷える日もありますが、今年最後まで元気いっぱいにごすごすたいですね。さて、先日はお忙しい中発表会に来てくださり、ありがとうございました。先月から発表会に向けて日々取り組んできました。合奏は楽器遊びで楽器に触れることから始め、自分の興味のある楽器に触れて、音やリズムを楽しみました。自分の楽器が決まると、朝の支度が終わった後に自分で「練習したい!」と言ってパート練習を始める姿が見られ、「先生、ピアノして!合わせたい!」と“保育者と”練習していましたが、段々“友達と”合わせて練習するようになってきました。ステージで練習し始めると、最初は自分の楽器を個々に演奏しているというような雰囲気だったのですが、『みんなで合わせるって楽しい!』と感じると「もう一回したい!」と合奏を楽しむようになりました。劇は最初、恥ずかしさもあり、台詞を言えなかったり違う動きをしたりする姿もありました。役ごとに動きや歌を保育者と一緒に考え、練習したり、小道具等が出来上がったりしてくると、役を楽しむ姿が見られるようになりました。台詞や歌、劇の流れを覚えてくると、大きな声で言ったり、台詞に動きをつけたりして、段々と劇がまとまってきました。発表会では、たくさんのお客さんに少し緊張した様子もありましたが、最後まで笑顔で楽しみながら取り組んだきりん組さん。当日は全員揃わず子ども達も残念がっていましたが、後日、全員揃ってもう一度発表することが出来ました。「みんな揃ったから頑張らないとね!」と言う嬉しい声も!“みんなで心をつなげる”ことができ、また一回り成長したのではないかなと感じています。



カルタ作り頑張りました!

ジャンボカルタの読み札が読まれると我先にと取り札に向かう子ども達。取れずに悔しくても、次は取るぞ!という気持ちで遊んでいます。そんな子ども達が自分のカルタ作りに挑戦!自分の作りたい文字を決めて、文章を考えました。ひらがな表を見ながら、時には保育者や友達に教えてもらいながら一文字一文字丁寧に書きました。取り札の絵は自分が考えた文章に合うように考えて描きました。自分でいっぱい考えたり悩んだり、友達と協力したりしながら作ったカルタ。来月玄関に展示したいと思いますので、ぜひご覧ください!



できるかな?

就学時健診や小学校での交流会等を通して、“もうすぐ小学生になる”という気持ちや実感が少しずつ出てきたきりん組の子ども達。一つ一つの行事を経験していくごとにクラスみんなで力を合わせて取り組むことに達成感を感じたり、友達の良さや考えに気付いたりする姿も見られるようになってきました。小学校に行ったら時間がしっかり決められているので、昼食時には時間を決め、「5”にはみんなでごちそうさませようね」と声を掛けたり、時計の数字に矢印を付け、お片付けの時間に気付けるようにしたりして、時間を意識した行動を身につけられるようにしています。

先日、『できるかなカード』を配りました。一日の生活リズム等の見直しができるといいなと思っています。カードの①は20日の夜から、②は21日の朝から毎日〇×の記入をお家の方としていただきたいと思います。お忙しいとは思いますがよろしくお願いします。

段々とできることを増やし、小学校に向けての気持ちを高められるといいなと思っています。子ども達もお家の方も安心して小学校への気持ちを作っていけるといいですね!



今年も早いもので残りわずかとなりました。楽しいお正月休みが待っていますが、お休み中も規則正しい生活を心掛け、みなさんで楽しいお正月をお迎えください。年明けには元気いっぱい、笑顔いっぱいの子供達に会えることを楽しみにしています!